

# 上級デジタルアーキビスト 資格取得課程履修コース

**通信教育** を利用した、NPO法人日本デジタル・アーキビスト資格認定機構が認定する  
**上級デジタルアーキビスト** の資格を **1年** で取得できるコースです。

資格取得に必要な **10科目20単位** を取得できます。

## 入学資格

- 大学を卒業している者
- 22歳以上で3年以上の社会経験を有する者

## 履修期間

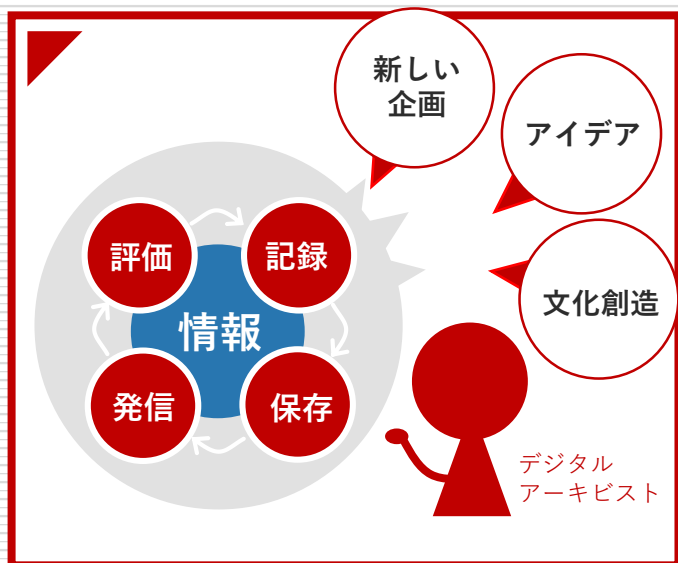
- 1年（最長2年まで延長可能）

## 学費

- 247,000円（入学検定料・入学金・1年分の授業料を含む）  
※2年目からは科目毎に料金が必要

履修した単位は、  
大学院の単位として認定します。

短期間で  
資格を取得できるコースです。



## ■「デジタルアーカイブ」は、

過去や現在の価値ある資料を役立てるために、映像や音声、テキスト、図形等をデジタルデータとして案内情報〔メタデータ〕をつけて保存・伝承し、国内・世界の利用者が検索できるように発信し、資料の提示や知的生産に利用できる知識基盤社会を構成します。地域創生、観光、教育、産業、防災等に広く活用できます。

## ■「デジタルアーキビスト」は、

デジタルアーカイブを企画したり、開発・運用するための知識と技能を持った人材のことです。

現在の高度情報社会では、情報は、知識と技術をもったデジタルアーキビストの活躍により、**新しい企画**や**アイデア**、**文化創造**の基盤になります。

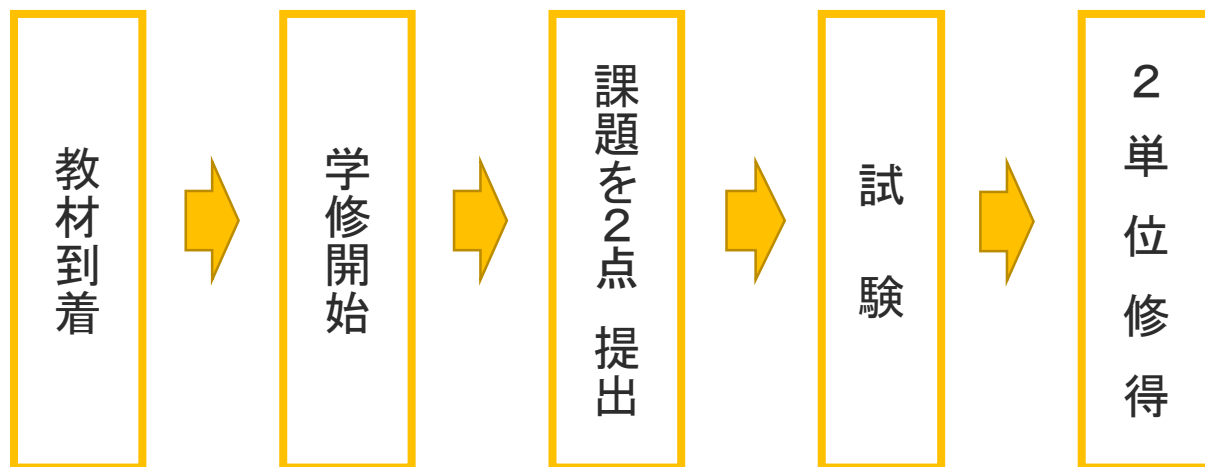
デジタル化による書籍や資料の保存と活用は、図書館司書や博物館学芸員にとってもさけられない業務になりつつあります。

デジタルアーカイブ化する能力身につけることで、新時代の図書館司書・博物館学芸員としての活躍の場が広がります。

# 資格取得課程履修コースの学び方

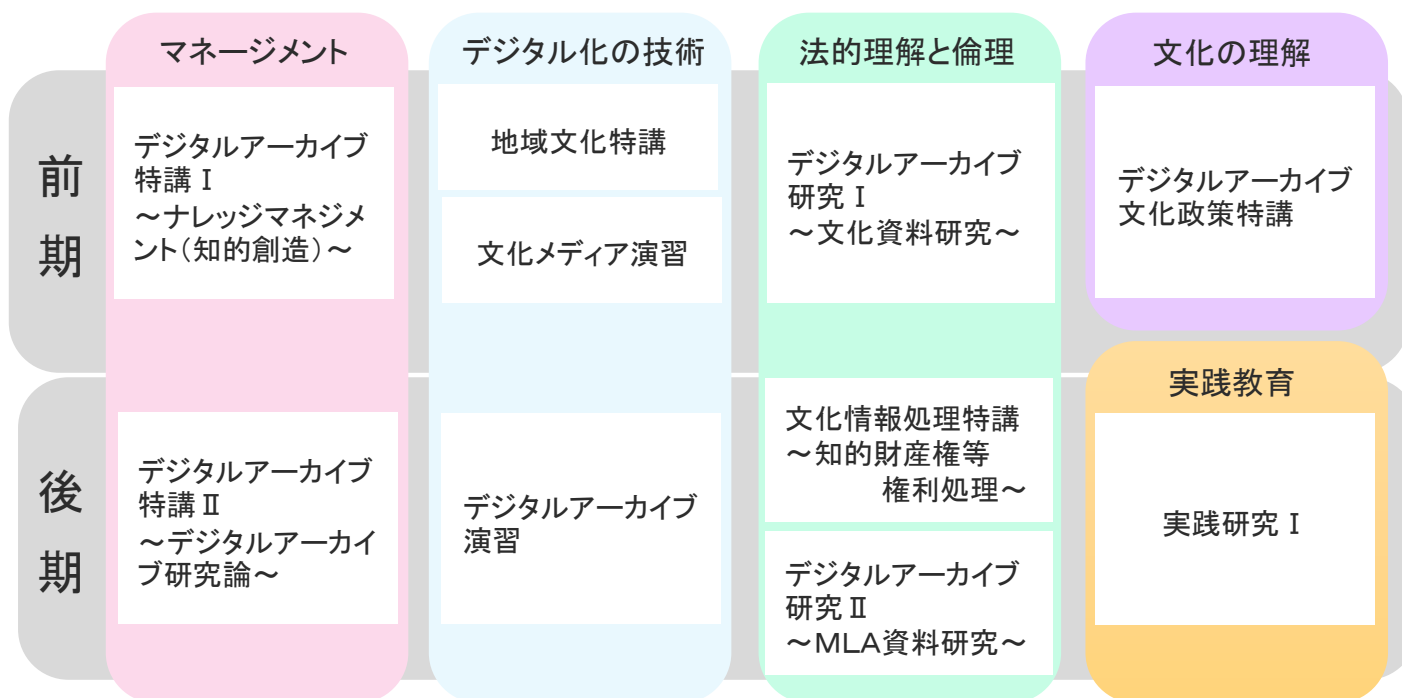
通信教育なので、すべて自宅で学べます。  
最初にすべての教材がご自宅に届きます。ご自分のペースで、学修し、課題と試験で評価されます。

- 図のような流れとなります。



## 1年間の学習のモデルコース

10科目20単位取得のための1年間のモデルコースです。  
学修する科目は前期・後期で自由に設定できるので、お仕事の都合に合わせて変更できます。  
大学院と同じ、前期・後期制で課題提出の時期が設定されていますので、規則正しく学べます。  
上級デジタルアーキビストとして必要な知識、**マネジメント**、**デジタル化の技術**、**法的理解と倫理**、**文化の理解**の4つの分野について学修します。**実践教育**では、学会・研究会での発表が必要になります。



※科目等は、変更になる場合があります。